

☆幼稚部 七夕会☆

幼稚部では、7日に七夕会をしました。今年度はダイヤホールで実施し、りす組とこあら組、ぱんだ組、らいおん組の3つのグループに分かれ、それぞれに楽しみました。

<りす組・こあら組>

りす組とこあら組にとって、初めての七夕会。大きな笹に、彦星や織姫、吹き流しや短冊を飾り付け、七夕当日を迎えました。

初めて着る甚平に少しドキドキ、照れくさそうな子供たち。七夕会では、パパやママと一緒に考えた願い事を一人一人発表しました。みんな上手にお話することができました。どうか願い事が叶いますように。

七夕の教員劇は、牛の名演技に子供たちもママたちも大笑い。楽しんで見ることができました。

初めての七夕会をみんなで楽しむことができました。



<ぱんだ組>

今年の笹飾りは、織姫と彦星のほか、「貝飾り」や「輪飾り」にも挑戦しました。素敵な飾りがたくさんできました。短冊には「新幹線に乗れますように」「水族館に行きたい」などの願い事が書かれていました。みんなの願いが叶いますように。

ゲームは「たなばたゲーム」をしました。二人で協力し、玉を落とさないよう気を付けながら【天の川】を跨いで渡ります。牛のいる所まで運んだら、玉をカゴに投げ入れます。

最後は、1枚ずつパズルのピースを引いて持って行き、大きな七夕パズルを完成させたら、次のペアにバトンタッチ！

友達に歩調を合わせて歩いたり、パズルのピースをどこにはめるのか相談したりと、友達と協力して楽しむことができ、4月からの成長も感じることできる七夕会になりました。



<らいおん組>

5歳児のらいおん組は、キラキラ折り紙を蛇腹折りにして着物を作り、素敵な織姫と彦星を作りました。また、細かく切れ目を入れた「天の川の網飾り」や「貝飾り」、輪飾りとモールを交互につなげた「つなぎ飾り」も作りました。「難しい！」と言いながらも頑張ってきれいな笹飾りを作ることができました。

短冊には「大きくなったら？」というお題で願い事を書き、「縄跳びの選手になれますように」など、一人ずつ発表をしました。どうかみんなの願い事が叶いますように！

ゲームは子供たちと相談した「七夕ゲーム」を行いました。まずペアで手をつないで走り、みんなで色ぬりをした七夕の積木パズルを組み立てます。そして息を合わせて二人三脚で歩いて次のペアにつないでいき、見事積木パズルを完成することができました。新しい挑戦もあり、年長児らしい楽しい七夕会でした。

